

「この本、よかった！」(112)

『ともだち』

作者 谷川 俊太郎

絵 和田 誠

(玉川大学出版部)



皆さんにもおすすめしたい「くまどく本」、今回は、熊野第一小学校からです。

堀野 柚希 (5年生)

この本を読んで、友達のことを考えました。友達と遊ぶときや、話すときにきずつけていないかなと、ふり返ることができました。友達のことではなやんだときは、読んでみてください。

堀野 奈美 (母)

本当の友達ってどのような人。普段はあまり考えないテーマですが、思わず読みながらうなづいてしまいます。やはり、友達って素晴らしい。そんな気持ちにさせてくれる一冊です。

(教育総務課社会教育グループ)

絆深まる行事

熊野第二小学校

5月に地域の皆さんに助けをいただきながら植えたさつまいもが大きく成長しています。「みんなで育てるんだ」という気持ちももてるよう、たてわり班で順番に水やりをしたり草抜きをしたりしながらお世話をしています。7月には土寄せをして、9月にはつる返しをしました。今月には収穫する予定です。みんなで協働しながら育てているさつまいもを1月のとんど祭りで焼いて食べるのが今から待ち遠しいです。

また、6月には全校児童参加のハピハピ絆集会所が開かれました。みんなが楽しみにしていた集会所で、計画委員が用意したゲームにたてわり班でまわってチャレンジしていきます。クリアしたら押してもらえスタンプ目指して、1年生から6年生までみんなが助け合い、協力しながらゲームを楽しんでいました。これからも二小ならではの行事を通して、子供たちや地域の皆さんとの絆を深めていきたいと思ひます。



▲さつまいものお世話を子どもたち

(教育総務課)

奉仕作業を行いました

熊野東中学校

8月19日(土)に東中PTA福祉委員会による奉仕作業が行われました。生徒と保護者、教職員合わせて約300人が集まり、グランドやがまん坂周辺を含めた草刈りを行いました。お陰様でトラック4台分の雑草が集まりました。参加された皆さん、ご協力本当にありがとうございました。

コロナ禍で中止されていたPTAの活動が復活したことに、うれしさと同時に安心感が沸いてきました。参加した生徒や保護者の皆さんの熱心な作業のお陰で、校舎内や校舎の周りがスッキリし、9月9日(土)の体育祭に向け環境を整えることができました。

また、作業を通して生徒たちと保護者、保護者同士での声の掛け合いもあり、暑さの中ではありますが、コミュニケーションもはかられ和やかな時を過ごすことができました。

今回のPTA活動から、改めてみんなが集うことの大切さを感じました。これからもPTA活動にご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。



◀皆さんのおかげでスッキリしました

(教育総務課)

ハロウィンパーティー  
仮装して西防災交流センターに集まれ！  
～10月2日(月)8時30分 受付開始～

- 次の中から、お好きな講座を2つまで選べます。
- A おばけたちのおうち 講師 あびさん
- B ハロウィンランタンを作ろう 講師 きよみさん
- C ミイラパンでハロウィン気分 講師 えみさん
- D 自分で作る色つきアロマリップクリーム 講師 さやかさん
- E 画用紙で変身帽子作り 講師 えりさん
- F ハロウィンメイク 講師 やよいさん

☎10月28日(土)

- ABDE・・・①10:00、②11:00、③13:30、④14:30
- C・・・①10:00、②12:00、③14:00
- F・・・①10:00、②10:20、③10:40、④11:00、⑤11:20、⑥11:40、⑦13:00、⑧13:20、⑨13:40、⑩14:00、⑪14:20、⑫14:40

対5歳～小学生

定ABC・・・16人、D・・・12人、E・・・10人、F・・・2人/1講座

¥A・・・900円、B・・・800円、CDE・・・600円、F・・・500円

申10月2日(月)～13日(金)事務室に申込み(先着順、電話可)

☎西防災交流センター ☎854-1673

「熊野高校オープンスクール」

熊野高等学校

この地に(329)

8月18日(金)オープンスクールを開催し、中学生153人の参加がありました。全体会では「県内唯一の芸術類型」「やりたいことに打ち込めるカリキュラム」など熊高の特徴を紹介しました。また盛り上がる行事の様子を映像にまとめて紹介した後、生徒による部活動紹介、箏曲部と音楽部の演奏、大書パフォーマンスを披露しました。その後中学生には各教室で高校の授業を体験してもらい、芸術類型では詳しいコース説明も行いました。最後に部活動の体験・見学会ではそれぞれが興味のある部の活動場所に行き、高校生と触れ合う機会をもちました。半日という短い時間でしたが、高校の雰囲気味わうことができたことでしょうか。記入してもらったアンケートには「ぜひ熊高で頑張りたい」という声が多数寄せられていました。皆さんの入学をお待ちしています。

熊高では今回参加できなかった人のために10月にミニオープンスクール、令和6年1月には中学2年生対象のオープンスクールを計画しています。百聞は一見に如かず、興味のある生徒、保護者の皆さんはぜひお越しください。



▲全体会の様子(ステージは箏曲部の演奏)

☎熊野高等学校 ☎854-4155

人権とわたし 性的指向と性自認

「男性が男性を、女性が女性を好きになる」ことや、こころとからだの性の食い違いに対して、根強い偏見や差別があり、苦しんでいる人々がいます。こうした性的指向や性自認などに対する偏見や差別をなくし、理解を深めることが必要です。

○性的指向とは

性的指向とは、恋愛・性愛がどのような対象に向かうかを示す概念です。(異性愛、同性愛、両性愛)少数派であるがために、差別的扱いを受けることがあります。このような差別や偏見は不当であるという認識が広がっていますが、未だ偏見や差別が起きているのが現状です。

○性自認とは

性自認とは、自分の性をどのように認識しているのかを示す概念です。性自認(こころの性)と生物学的な性(からだの性)が一致せず違和感を覚え、身体の手術を行い、性の適合を望むこともあります。

性同一性障害のある人々のうち、一定の条件を満たす人は「性同一性障害者の性別の取り扱いの特例に関する法律」により、家庭裁判所で性別の取り扱いの変更の審判を受けることができます。

○[LGBTQ]とは

性的指向や性自認について、次のことを示しています。

- L 女性の同性愛者(レズビアン)
- G 男性の同性愛者(ゲイ)
- B 両性愛者(バイセクシュアル)
- T こころとからだの性の不一致(トランスジェンダー)
- Q 自分の性や趣向が定まっていないor決めていない(クエスチョニング)

出典：広島県(「気づき」から「きずな」へ) 令和4年2月発行

(生活環境課)